



29才・無所属・埼玉県議会議員

<<地方主権の会ニュース>>

吉田よしのり通信 第73号

2003(平成15)年

埼玉県新座市馬場 3-11-13-206

電話・FAX 048-483-2777

URL <http://www.yoshiday.com>

メール [saitama@yoshiday.com](mailto:saitama@yoshiday.com)



(ホームページは毎日更新中! 要望等、お気軽にご連絡ください!!!)

## 埼玉県知事選挙総集編!

埼玉県知事に上田きよし氏が当選しました。今回の選挙の争点は、終盤こそ、「自民」対「民主」という構図も見えましたが、投票結果などから見ても、「官」対「民」の構図であったと考えます。中央官庁と結びつきの強い官僚出身の候補者を知事に据えれば、中央からの交付税や補助金を引っ張ってきやすい、という従来の発想に従って自民党埼玉県連は官僚出身候補を擁立しましたが、結果はそれに「NO」をつきつけました。

国からの交付税や補助金も最終的には将来への借金です。場当たりの、一時しのぎはもう通用しません。



上田知事は「しがらみ一掃、官から民へ、中央から地方へ、首都圏連合から日本を変える」というキャッチフレーズで選挙戦を戦いました。東京や神

奈川、千葉と連携を取りながら広域行政をさらに進め、道州制の導入も視野に入れた首都圏連合を作るために、私も全力でバックアップしたいと考えます。

### 「県政刷新若手議員の会」設立!



首都圏の市町村議員、県議、約30人で「県政刷新若手議員の会」を設立することとなりました。20代、30代の無所属を中心とした議員グループで、今回の知事選挙でも実働部隊として活躍をいたしました。私も含めて、既存の政党ではない、そして単なる批判勢力でもない、新しい政治家集団を作るため活動を始動します!

私も含めて、既存の政党ではない、そして単なる批判勢力でもない、新しい政治家集団を作るため活動を始動します!



(写真左から、上田知事、小沢一郎党首、SP、私、菅直人代表)

### 政治家には体力が必要です!

知事選挙で改めて考えた事は、とにかく政治家には体力が必要だということです。選挙期間は種類により違い、その期間は市議選で7日間、県議選では9日間ですが、知事選挙は17日間です。

今回、私も上田知事に張り付いて選挙を行っていましたが、17日間一日も休まず活動をしていましたが、上田知事も55歳ながら朝6時過ぎからの駅立ちから、夜8時過ぎまで、ぶっ通しで演説をしているのですから感心させられます。

ただ選挙中盤から後半にかけて、東松山で演説の後ふらついて転倒したことも・・・

当選の決まった翌日からは県庁への初登庁。政治家に必要なものは、マックス=ウェーバーがいう情熱と責任感と洞察力に加えて体力が必要だと確信した今回の知事選挙戦でありました。

**道州制と首都圏連合** ～～ 道州制は都府県を統合して、「道」や「州」という名称を付けて広域的な地方自治体を作ろうとする構想です。地方分権の時代、国の仕事を地方に移譲しなければなりません。実際には約3000ある市町村や、47ある都道府県にそれぞれの権限委譲するのは非常に困難です。そこで、市町村は合併し、都道府県も統合し、受け皿をしっかりとした後に権限を委譲するという考え方です。国は防衛や外交という限られた分野のみを行い、他は道州、市町村で行政を行うというものです。道州制の前段階として東京や神奈川、千葉と埼玉が首都圏連合を作り広域行政を進めようという考え方があり、私も推進しています。

# 写真で見る知事選挙！

8月14日、知事選挙告示日。当日はどしゃ降りの雨でした。朝霞市の事務所をスタートし、第一声は秩父市内で。

「本人」ののぼりは私が県議選に使用した使い回しのものです。



長野県からは田中康夫知事が応援に駆けつける。(写真左端) 噂どおり、「すごい」人です。長野県議会が紛糾するのも無理はないかなと考えてしまいました。ただ、本当に人気のある方でした。(一番右が私)

選挙後半になり、相次いで“有名”政治家が駆けつける。当初は小沢党首が単身で応援に来てくださるということであつたが、「小沢党首が行くなら俺も行く」と急ぎ菅直人代表も応援に駆けつける。司会をやっているのが私です。



8月25日、埼玉会館で緊急大集会を行う。約1,500人が会場に入り満員状態。でも、集会に来ていただくように呼びかけるのも大変なんです。(左から2人目が私)

選挙戦最終日、志木駅にて。貴乃花親方が応援に駆けつける。

私が司会(右端)をやっていたのですが、とにかく“デカイ”方でした。上田知事誕生の前日の1コマ。志木駅前には大勢の方に集まっていただきました。



7/23	大泉学園駅頭、国会にて上田きよし代議士に出馬要請
7/24	県庁にて知事選挙対応協議
7/25	新座団地キャンペーン、民主党県連にて知事選挙対応協議
7/26	地元夏祭り、知事選挙政策調査
7/27	加藤市議の市政報告会
7/28	県庁にて陳情処理、知事選対応
7/29	都内にて学生団体と会合
7/30	市長と県政課題のすりあわせ等
7/31	川越バイパス建設促進会議等
8/1	知事選挙候補者説明会に出席
8/2	知事選対応協議、支持者まわり
8/3-4	地方議員研修会(静岡県)
8/5-6	埼玉県議会総務常任委員会視察(徳島県、香川県など)
8/7	上田きよし代議士を知事にする緊急支援者会議
8/8-13	県政刷新若手議員の会街頭活動(池袋、大宮、ひばりヶ丘など)
8/14-31	上田きよし知事選挙応援(連日、知事付きで応援)
9/2	上田知事初登庁、県議会会議
9/3-5	ひばりヶ丘、志木、新座駅頭キャンペーン、支持者まわり等
9/6-7	男女共同参画会議等(県庁方面)
9/8-9	朝霞台駅頭、支持者まわり等
9/10-12	県議会特別委員会視察など
9/13-14	衆議院選挙候補者会議など
9/15	地元敬老会、衆議院候補会議等
9/17	清瀬駅頭、県庁・知事と懇談等
9/18-19	県庁事務、支持者会議など
9/20-21	五中体育祭、支持者まわり等

## 「吉田よしのり」プロフィール

- 1974(昭和49)年、札幌市生まれ(29才)。大阪市立新森小路小学校、西東京市立青嵐中学校、板橋区立赤塚第三中学校、法政第一高校を経て法政大学法学部卒業。卒業後、野村證券㈱に入社。
- 2000年2月、新座市議会議員に3,855票でトップ当選。2003年4月、埼玉県議会議員選挙に16,598票で2位当選。現在一期目。県議会では無所属を中心とした会派「地方主権の会」に所属。
- 徹底した行財政の効率化、外郭団体の整理統合、民間委託・民営化の推進、情報公開の推進、NPO支援などを訴える。
- 趣味は旅行、水泳、サイクリング、ドライブ、写真などなど。モットーは、「お前がやらずに誰がやる、今、やらずして、いつ出来る。」「負けに不思議の負けなし、勝ちに不思議の勝ちあり」